

西日本地区 医療職員募集案内

Pharmacist 薬剤師

Radiological Technologist 診療放射線技師

Medical Technologist 臨床検査技師

Registered Dietitian 管理栄養士

Physical Therapist 理学療法士

Occupational Therapist 作業療法士

Speech Therapist 言語聴覚士

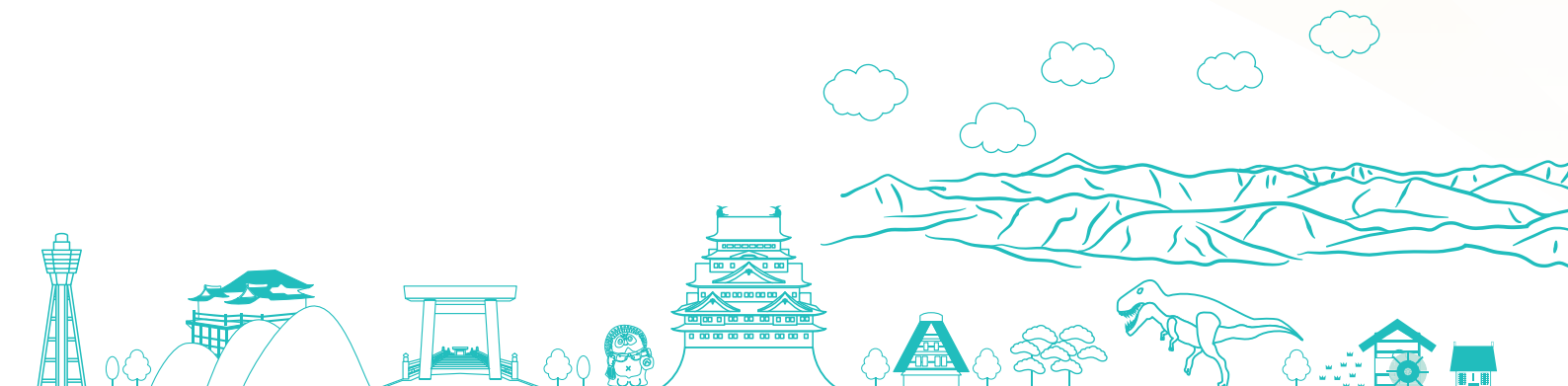
Nurse 看護師

安心の地域医療を支える



独立行政法人
地域医療機能推進機構
Japan Community Healthcare Organization

一緒に叶えましょう・・・あなたの夢を
一緒に届けましょう・・・みなさまの明るい未来を





Japan Community Healthcare Organization

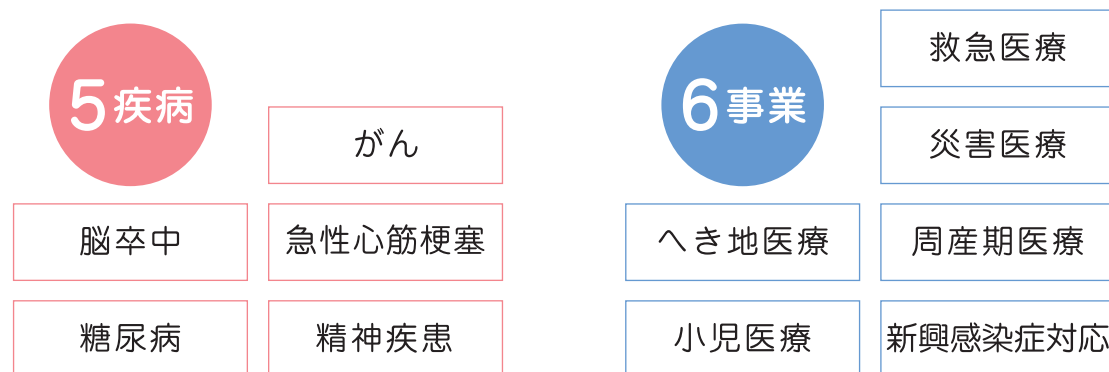
JCHO とは

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO:ジェイコー)は、平成 26 年 4 月 1 日に、社会保険病院、厚生年金病院及び船員保険病院を統合して設立された、全国 57 の病院からなる独立行政法人です。

私達は理念の実現のために、5 疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）6 事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療、新興感染症対応）の他、地域医療連携や地域包括ケアの推進、および医療人材の育成を重要なミッションと定め、高度急性期医療から介護、健診業務など幅広い活動を行ってきました。また、急速な高齢化が進んでいるなか、住み慣れた地域で療養生活を送り生涯をまっとうできるよう支援する「地域完結型」の医療体制の実現に向けて、介護老人保健施設や訪問看護も多くの病院で備えております。

JCHO では、より良質な医療を効率的かつ持続的に提供できるよう、様々な人材育成に力を入れています。

これからは、全国で約 27,000 人の医療人材が生み出す知見を活かし、全国の様々な病院群のどこでも、全国レベルの質の高い医療を提供できる人づくりに一層の力を入れて取り組んでいきます。「教育の JCHO」を標榜し、人材育成をさらに強化してまいります。



理 念

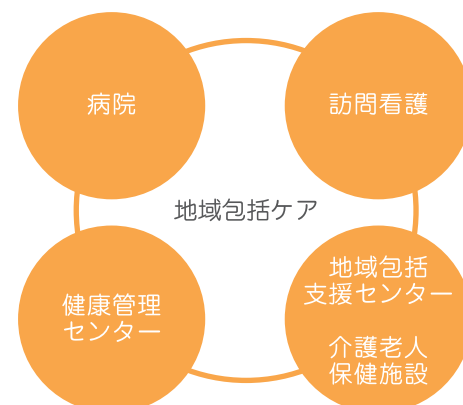
我ら全国ネットの JCHO は
地域の住民、行政、関係機関と連携し
地域医療の改革を進め
安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

使 命

- 地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支えます。
- 地域医療の課題の解決・情報発信を通じた全国的な地域医療・介護の向上を図ります。
- 地域医療・地域包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民への情報発信を強化します。
- 独立行政法人として、社会的な説明責任を果たしつつ、透明性が高く、財政的に自立した運営を行います。

特 徴

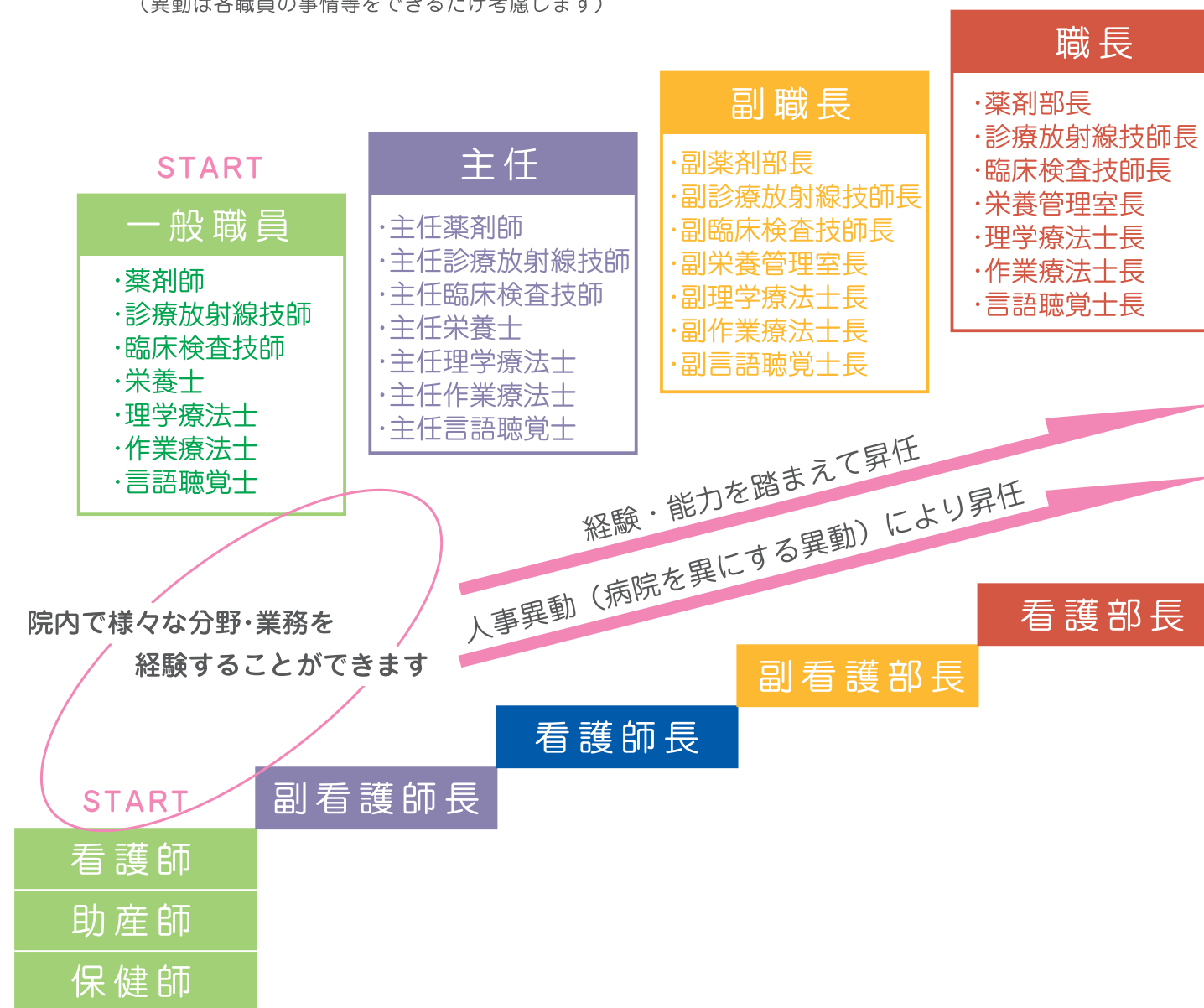
- 全国に広がる病院群で、ナショナルスケールメリットがあります。
（地理的特徴）
- 介護老人保健施設を有し、リハビリテーション体制も充実しており、超高齢社会のニーズに対応するポテンシャルがあります。
（機能的特徴）
- 「急性期医療～回復期リハビリテーション～介護」のシームレスなサービスを提供できるグループとして、時代の要請に応える使命があります。
（使命ある存在という特徴）



キャリアアップ



- 各階層に応じて、本部または地区事務所による研修を実施しています。
- 職種別研修だけではなく多職種交流型研修を実施し、多職種と協調して、協働する意識を醸成します。
- 採用病院での勤務だけでは得られない、管内の他病院での特徴ある医療を経験することで、視野の広い医療専門知識を深め、地域医療を支えます。
（異動は各職員の事情等をできるだけ考慮します）



- 給与
職員給与規程に基づいて、基本給及び諸手当が支給されます。また、経常収支が特に良好な場合、年度末賞与が支給されます。
- 昇給
毎年 1 月 1 日（昇給額は職務成績により変動）
- 諸手当
通勤手当、住居手当、扶養手当、地域手当 等
- 社会保険
健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険完備、退職金制度有

- 休日・休暇
①土日、国民の祝日、年末年始（12/29～1/3）
②4 週 8 休、国民の祝日、年末年始（12/29～1/3）
基本的に①または②となりますが、勤務する病院によって異なります。
③特別休暇（夏季、結婚、産前産後、病気、保育時間、介護、忌引等）
- 子育て支援
育 児 休 業：子が 3 歳になるまで可能
育児短時間：週 19 時間 25 分～24 時間 35 分の範囲で勤務日・勤務時間を選択可能
育 児 時 間：3 歳未満の子を養育するために 1 日を通じて 2 時間を超えない範囲で取得可能

薬剤師

Pharmacist

薬の専門家として医療を支えています。



薬物療法が個々の病態に合わせ多様化することに伴い、薬剤師の業務も拡大しています。従来の調剤や服薬指導にとどまらず、周術期や外来化学療法、感染対策、医療安全などにおいても薬剤師は欠かせない存在です。患者さんに安全で安心な医療を提供するため、日々研鑽を積んでいます。

医療は一人では成り立ちません。医師・看護師などの他職種とともに力を合わせて、患者さんやご家族の気持ちに寄り添った医療を提供したいと考えています。人生の大半を過ごす職場だからこそ、JCHOの明るく前向きな雰囲気の中で、人として、薬剤師として共に成長していきましょう。

先輩職員からのメッセージ



可児とうのう病院

薬剤師

○病院薬剤師の魅力はなんですか

入職して3年目の薬剤師です。病院薬剤師の魅力は、患者情報の把握のしやすさだと思っています。電子カルテを利用することで、他職種の記録や検査値等をリアルタイムで確認することができます。これにより、迅速かつデータという具体的な根拠を基にした処方提案や薬物治療の効果判定が可能となり、薬剤師としてのスキルアップにつなげることができます。また、患者さんとの距離が近いことも魅力の一つです。病棟薬剤師として業務を行うようになると、使用薬剤の説明や副作用の確認等を行うために頻繁に患者さんの元を訪れるようになります。そのため、患者さんと話をする機会が多く、密接にかかわっていくことができます。

○今後の目標を教えてください

現在は、慣れない病棟業務に戸惑うこともありますが、先輩方のサポートもあり、充実した日々を過ごしています。今後は、医師や看護師をはじめとした他職種のスタッフから信頼される薬剤師になれるよう、更なるスキルアップを目指していききたいと思っています。

京都鞍馬口医療センター

薬剤師

○病院薬剤師の魅力はなんですか

患者さんの疾患をトータルに見られるところや、院内外他職種と関われるところが魅力だと思います。カルテで治療方針や検査データの確認ができたり、処方について医師に直接聞けたり、看護師やリハビリセラピスト、MSWなどとも連携したりすることができます。

○今後の目標を教えてください

現在入職3年目となり、少しずつ仕事の幅が広がってきました。当院では1年目から様々な業務に関わることができます。私は入職半年間は初期研修として、薬剤師の基礎的な知識を身に付けました。初めは分からないことも多くありましたが、先輩方から優しく指導していただき、業務に慣れていくことができました。その後半年間は抗がん剤調製を主に担当し、レジメン監査、院内製剤作製などを経験しました。当直業務も始まり、初日は緊張したことを覚えています。

2年目になるとセントラル業務を担当し、外来の薬局窓口対応も経験しました。現在は病棟担当となり、患者さんだけでなく、医療スタッフとの連携が求められ、責任を感じるとともに薬剤師としてのやりがいを感じています。今後は4年目で取得できる日病薬による病院薬学認定薬剤師の認定資格や、チーム医療への参加にチャレンジしていきたいと考えています。

若狭高浜病院

主任薬剤師

○病院薬剤師の魅力はなんですか

病院では数多くの医薬品を取り扱います。そして医薬品の情報は日々更新されていくため、薬剤師がしっかりと情報を収集・発信していかないと、薬が適正に使用されず、場合によっては医療事故に繋がることもあります。多職種が医薬品に関わる中で、このような重要な役割を担えることが、病院薬剤師の魅力の一つだと思います。

○どんな資格を取得して、業務に活かしていますか

私は2016年に「プライマリ・ケア認定薬剤師」の資格を取得しました。プライマリ・ケアには、近接性・協調性・包括性・継続性・責任性という5つの基本理念があり、中でも協調性については、チーム医療の場をはじめ、地域の方々との関わりの中で活かされています。その他にも、継続性の観点から、患者さんが入院から外来へシームレスな移行ができるよう保険薬局との連携を積極的に行うなど、患者さんがより質の高い生活を送るために、プライマリ・ケア認定薬剤師としての知識を発揮しながら業務を進めています。

○今後の目標を教えてください

それほど大きな目標はありませんが、関わった患者の皆さんがより良い生活を送れるようサポートできれば嬉しいですし、病院の外においても、町の病院薬剤師として、町全体を見渡しながら地域社会への貢献ができればと考えています。

診療放射線技師

Radiological Technologist

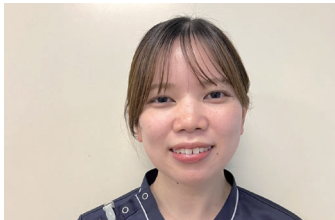
医療被ばくの最適化と高品質な画像情報に安全と温もりを添えた医療を目指します。



放射線はX線単純撮影だけでなく、その他にもCTやMRIなどの画像を提供する診断部門、高エネルギーX線などを高精度照射する治療部門、放射性医薬品で検査を行う核医学部門があり、私たちは被ばくと安全を追求して最大限の成果を得ることを使命としています。

また技術革新に遅れないために、私たちは興味を追求し（学び）・仲間と助け合い（共助）・発揮する（公益性）。あなたのステップアップの隣にはいつもJCHOのチーム力があります。JCHOはあなたの優しさと元気を求めています。是非、一緒に働いてみませんか。

先輩職員からのメッセージ



神戸中央病院

診療放射線技師

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか

最もやりがいを感じるのは、撮影オーダーに対して検査の意図を理解して患者さんの利益に繋がる撮影が出来たときです。患者さんによって同じオーダーであっても、医師がどういった点を見ているか、どのような撮影が求められているかが異なる中、最大限患者さんの利益に繋がる検査を行うことが診療放射線技師の業務であると考えているためです。また、患者さんによってはルーチン通りの撮影を行うことが困難な方もいらっしゃいますが、撮影の質を担保しつつ患者さんの苦痛を最小限に抑えて撮影できた際などに感謝の言葉を直接いただけることも大きなやりがいの一つです。

○今後の目標を教えてください

この一年間、一般撮影、CT、骨密度検査、血管撮影検査、胃透視などの業務に携わりました。今後はMRIやRI検査などの業務にも携わり、知識の研鑽に努め、その中で特に興味を引かれるモダリティを見つけ将来的には認定技師の資格を取得することが目標です。勤務する神戸中央病院では幅広い検査を担当させていただけるため、自身の可能性を狭めることなく様々な経験を積む事が出来る恵まれた環境に感謝しています。

大和郡山病院

診療放射線技師

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか

大和郡山病院に入職して3年目になります。現在は、主に一般撮影、マンモグラフィ、CT、血管造影検査、健診を担当しており、ローテーションで勤務しています。患者さんからいただく「ありがとう」の言葉や、自分が撮影した画像が診断や治療につながることに、とてもやりがいを感じています。特にCTでは、急を要する所見も多いため、早急な所見報告や見やすい画像の提供に努めています。また、患者さんに負担の少ないポジショニングや、伝わりやすい声かけを意識したり、安全に検査を行うために、医師や看護師といった他職種と連携したりするなど、常にコミュニケーションを大切にしています。

○今後の目標を教えてください

JCHOは教育体制が整っており、私自身もこの2年間先輩方にご指導いただきながらステップアップすることができました。現在では新人の教育担当を任せていただき、より一層責任感を持って仕事に取り組むことができています。患者さんからもスタッフからも信頼される診療放射線技師を目指して、今後さらに経験や技術を身につけていききたいと思っています。

中京病院

診療放射線技師

○どんな資格を取得して、業務に活かしていますか

就職する以前から救急医療に興味がありました。入職後、数々の重症外傷CT検査・血管撮影を経験していく中でさらに救急医療に興味が強くなりました。画像診断には放射線画像検査が必須です。効率よくかつ円滑に検査が行えるように得た知識や技術をCT検査や血管撮影に活かしています。間もなく、日本救急撮影認定技師を取得見込みです。その他にもDMAT(災害派遣医療チーム)にも携わりたいです。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか

検査・撮影をする患者さんの重症度や緊急度に応じて、状況判断が必要です。優先順位を考え、迅速かつ正確に検査・撮影を行うことが求められます。重症外傷の場合は、医師と協働のもとでの検査・撮影があります。緊張感がある中で検査・撮影を行うことが難しいです。日頃から医師と信頼関係を深め、検査を迅速かつ正確に行えたときは、達成感とやりがいを感じます。救急医療に力を入れている病院でどのような状況下でも最適な対応ができるように知識や技術、多職種との信頼関係をより深めたいと思います。

臨床検査技師

Medical Technologist

患者さんに正確で迅速な検査の提供を目指しています。

臨床検査は、病気の診断、治療、健診に使われます。大別すると『検体検査』と『生体検査』に分かれますが、病原体の遺伝子を調べることも増えてきました。業務範囲は年々広がりますが分野別に専門性が必要です。最近ではチーム医療が推奨され感染制御チームなどの参加、外来や病棟へ出向いた検査も求められています。私たちは、常に最新の医療技術を学び、正確で迅速な臨床検査を提供し、医療を支えています。

先輩職員からのメッセージ

高岡ふしき病院

臨床検査技師

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
私は現在、一般検査と睡眠時無呼吸検査を主に担当しています。一般検査では主に尿検体を取り扱っており、勉強会への参加や自己学習を行いながら、先輩方から教わり、知識が蓄積されることにやりがいを感じてます。

○現在の担当業務について教えてください
睡眠時無呼吸検査では患者さん対応を行う際に、患者さんから生活環境やストレスといった不安の訴えなど、自身で学び得た知識以上の対応力が必要な事もあり、患者対応の難しさを痛感することがあります。しかし、患者さんと親身に対話することにより、時には感謝の気持ちやお褒めの言葉をいただける事が大きな自信となっています。

○今後の目標を教えてください
採用から2年が経過し、まだ先輩方に助けていただくことが多くありますが、今後は経験を重ね自身の強みであるコミュニケーション能力を活かし、検査室のみならず、他の病院スタッフとの繋がりを大切にし、患者さんと医師との潤滑油となりうる存在となるよう励みます。臨床検査技師として自信をもって患者さんや他の職員に説明ができるよう多くの資格取得に励んでいこうと思います。

宇和島病院

臨床検査技師

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
私は検査技師になって半年間は仕事を覚えることに必死で達成感や目標などなく仕事に取り組んでいました。しかし、職場環境や患者さんに恵まれ、その様な中でも「思いやりの言葉・行動」の大切さを学ぶことができました。私達は医療従事者の中でも患者さんと直接接する時間や機会が少ない職種ですが、何かもって貢献できることはないかと考えた時、正しい知識・技術を向上させることで患者さんだけでなく他職種のスタッフにも貢献できるのではと思いました。その結果、私は一つの目標であった心電図検定試験1級にも合格し少しずつ自信が付き、日々達成感を感じながら業務を行っています。

○今後の目標を教えてください
私は今、生理検査業務の中で心臓工コーについて勉強しています。まだまだ未熟なので検査中に悩んだり・不安になるとよく先輩を頼ることがあります。頼ることは恥ずかしく聞きにくいかもしれませんが、新人の時に経験した失敗や先輩からの教えは結構覚えてます！見ているだけではあまり記憶に残らないことも多いです。できないがらと諦めず自分から積極的になることで、目標を見つけるきっかけにもなります。私は互いに高め合えるような環境づくりも目標に努力していきたいです。

大阪みなと中央病院

臨床検査技師

○どんな資格を取得して、業務に活かしていますか
病理業務を担当しています。入職後、2級臨床検査士（病理学）、細胞検査士、認定病理検査技師の資格を取得し、病理標本の作製、細胞診断、病理解剖に携わっています。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
「がん」の確定的診断は病理診断により行われるので、病理検体の処理、病理標本の作製、自ら検鏡してがん診断への道筋をつける細胞診に大変やりがいを感じています。近年、がんの遺伝子ごとに治療法を検討するがんゲノム医療が行われるようになり、病理検体はがん遺伝子パネル検査のためのソースとして益々重要性が増しています。このような医療状況の変化も仕事の充実感を促しています。当院は地域に密着した病院であり、早期がんを始めとして様々な疾患の患者さんが受診されます。その診断・治療に、チーム医療の一員として貢献できることもやりがいを感じている点です。経験した貴重な症例の知見を、多くの医療従事者と共有するため、患者さんの同意のもとに、学会発表や症例報告できる環境にあることもモチベーションに繋がっています。

○今後の目標を教えてください
今後は1級臨床検査士（病理学）の資格取得を目指すとともに、細胞診検体を用いたがんゲノム医療への応用、後進の指導に当たりたいと思います。

管理栄養士

Registered Dietitian

食べることは楽しみであり、生きるための糧でもある食を通して、栄養治療のスペシャリストとして活躍します。

管理栄養士は入院から外来まで様々な患者さんに関わり、医療チームの一員として治療に貢献します。また、患者個々の病状に合わせて病気の治療、再発防止、合併症の予防を目指した病院食を提供します。さらに栄養評価、ライフスタイルに即した栄養指導を通して栄養管理を行います。

JCHOでは、研修やセミナー等のスキルアップの機会を設け、栄養治療のスペシャリストとして、個々の専門性を生かした業務ができることを目指しています。

先輩職員からのメッセージ

福井勝山総合病院

管理栄養士

○現在の担当業務について教えてください
私は入院患者さんの栄養管理業務、入院・外来個別栄養指導と糖尿病教室、給食管理業務を担当しています。昼食時のミールラウンドでは、入院患者さんとコミュニケーションをとり、多職種と連携しながら個々に応じた栄養管理につなげています。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
病院での業務は幅広く、患者さんの病態なども様々なため日々勉強の毎日ですが、食事が美味しかったとの声を頂いたり、徐々に栄養が摂れるようになって治療やリハビリがすすんでいく姿を見ることができた時はとても嬉しく、やりがいを感じます。

○今後の目標を教えてください
当院は福井県奥越地域唯一の公的基幹病院で、介護老人保健施設を併設しています。管理栄養士は5名在籍しており、急性期から回復期、介護、在宅訪問と各分野で活躍する先輩栄養士から学びスキルアップができる環境が魅力だと思います。また、栄養士会などが主催の勉強会や学会への参加を通して病態栄養について学び、より良い栄養管理や栄養指導につなげていきたいと考えています。

滋賀病院

管理栄養士

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
入職後は学生時代に学ぶ機会の少なかった疾患の知識も必要であり、栄養管理や栄養指導で困難を感じることも多くあります。テキスト上でしか知り得なかった知識や食事療法を患者さんにそれぞれに沿った方法に変換し、QOLを保ちながら患者さんの生活に落とし込んでいくことが栄養指導としての役割だと思います。自分の力が患者さんの治療に貢献できたときにはやりがいを感じ、また栄養士としての成長を実感することができています。

○現在の担当業務について教えてください
病棟業務を主に担当し、外来栄養指導、給食の献立作成などの業務を行っています。昨年は集団栄養指導として、糖尿病教室・腎臓病教室を担当しました。

○今後の目標を教えてください
病棟業務や栄養指導を通して、自分自身の力不足を感じることもあります。その度に上司や先輩からの指導をいただき、さらに他職種から栄養だけでなく医療全体に関わる学びを得て、職務に活かせるように努めています。今後は、外部の勉強会や研修にも積極的に参加し知識を深め栄養士としてステップアップしたいと思っています。

りつりん病院

主任管理栄養士

○どんな資格を取得して、業務に活かしていますか
現在、日本糖尿病療養指導士とNST専門療法師士の資格を取得しています。これらを活かし、外来・入院栄養指導や、栄養サポートチーム（NST）の一員として入院患者さんの栄養管理を行っています。

○現在の担当業務について教えてください
栄養指導では、生活背景や価値観などは一歩ひとりで違うため、しっかりと話を聞き、患者さんに寄り添った指導を行うように心がけています。NST活動では多職種と情報を共有し、栄養評価、栄養治療プランの作成、食事の調整などを行ったり、歯科医師と連携し、歯科回診時に口腔内アセスメントを行ったりしています。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
仕事でやりがいを感じることは多々ありますが、特に、栄養指導した患者さんから「話が聞けて良かった」、「簡単なことからでも始めた」と前向きな発言があった時にはやりがいを感じます。また、食事がなかなか進まない患者さんの食事調整を行い、少しずつ食事が進んでいき、「全部食べました」と明るいうえを聞けた時はうれしく思いますし、表情が良くなり、活気が出てきた姿に直面すると、やはり「食えること」はとても重要であると実感します。

○今後の目標を教えてください
今後は、研修会などに今以上に積極的に参加し、より知識を深めて仕事に活かしていきたいと思っています。



リハビリテーション部門（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）

JCHO の理念「安心して暮らせる地域づくりに貢献します」は、
リハビリテーションの理念そのものです。



理学療法士 Physical Therapist

機能回復のプロフェッショナルが地域のニーズに応えます。

脳卒中、運動器、心血管、呼吸器、がんなど様々な疾患を抱える患者さん、乳幼児から高齢者まで、心身の機能の回復を必要とする患者さんのニーズに応える認定PT・専門PTが多く在籍しています。一緒に学び、一緒に働きましょう！



高知西病院
理学療法士

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
リハビリテーションでは、年齢・症状・疾患など様々な要因により心身機能、活動（生活行為）の回復、向上に多くの時間を要することがあります。その中で患者さんと同じ目標に向けて地道な努力を積み、多職種と協働し問題を解決していくことで患者さんの人生の一部に携わることが理学療法士として大きなやりがいを感じています。

○現在の担当業務について教えてください
現在、回復期病棟でのリハビリテーションを担当しています。業務としては、基本動作能力や運動機能の改善はもちろんですが、多職種と連携した入退院支援にも力を入れています。積極的に退院前訪問指導を実施し屋内外の環境調整を提案したり、能力に応じた補助器具の導入など患者さんに必要なサービスの検討も行っています。

○今後の目標を教えてください
様々な分野でのシステムの導入や情報ネットワークの発展によりIT・AI化が進んでいる現代社会ですが、医療分野は人と人との関わりが不可欠な職業です。リハビリテーションは身体の回復だけでなく、心の回復も重要だと考えています。そのためには、知識や技術はもちろんですが、患者さんとの信頼関係の構築に努めるべく、患者さんの心に寄り添える理学療法士になることが今後の目標です。



星ヶ丘医療センター
理学療法士

○どんな資格を取得して、業務に活かしていますか
理学療法士として働いているなかで、脳卒中患者さんの痛みに対してのリハビリテーション、評価がまだまだ確立されていないことを実感し、理学療法士としての臨床業務に加え大学院での脳卒中後疼痛に関する基礎研究、臨床研究を進めています。また、臨床研究で得られた知見を他のスタッフに共有し、実臨床に還元できるようにしています。研究で得られた経験を活かし、研究班の活動、若手スタッフの学術的サポート、推進として楽しく取り組んでいます。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
現在、SCU 病棟専属の理学療法士として急性期脳卒中患者さんを中心にリハビリテーションを行っています。リハビリテーションとしての誤嚥性肺炎などの合併症予防、機能回復以外にも、少しでも患者さんが安心した表情、笑顔がみられた時にやりがいを感じます。また、スタッフを学術的にサポートすることで、スタッフが自ら臨床で得た疑問を学会や論文等で公表した時、そこで得た知見を患者さんに還元している場面を見るときに喜びを感じます。

作業療法士 Occupational Therapist

日常生活動作のスペシャリストが心と身体をサポートしています。

急性期や回復期のみならず、地域包括ケア病棟や介護老人保健施設、在宅でも活躍できるスペシャリストが多く在籍しています。ハンドセラピーなどの専門分野を充実させた病院も！



玉造病院
作業療法士

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
私が担当の患者さんを持つようになった頃、ある患者さんから「退院後の生活についてイメージがつかない」と言われました。それまでは予定に沿った訓練を行っていましたが、その患者さんに入院前の生活を聞き退院後の生活様式に合わせた訓練を行うようにしました。するとその患者さんから「退院後の生活に自信を持つことができた」と笑顔で言うことができました。患者さんは手術直後から生活においてさまざまな制約を受けます。その上で日がたつごとにできる動作が増えていきますが、退院後は入院中の生活とはガラッと変わるため戸惑いも多いと思います。その中でリハビリを通して患者さんの生活様式に合わせて一緒に考えていくことが、生活に寄り添うという意味だと気付きました。私は患者さんともに考え、退院されるときに自信を持った笑顔を見ることにやりがいを感じています。

○今後の目標を教えてください
玉造病院は整形外科中心の病院であり、私は現在、主に整形外科手術後の患者さんを多く担当しています。しかし、JCHO 内には様々な病院があり幅広い症例を経験することができます。今後の目標は、多くの分野で経験を積み、総合的に質の高いセラピストになることです。



金沢病院
作業療法士

○どんな資格を取得して、業務に活かしていますか
私は『誰かの役に立つ仕事がしたい』と考えて作業療法士免許を取得し、勤務して今年で 14 年目となります。新人の頃とは異なり、作業療法の対象患者さんも多種多様です。近年ではがん治療で入院する患者さんのリハビリテーションの需要が高まっています。必須のがんのリハビリテーションの講習会を受講し、より良い生活が送れるよう尽力しています。また JCHO の使命である「後進の育成」にも積極的に取り組む為に、臨床実習指導者講習会を受講し、日々学生や若手 OT の育成にも力を注いでいます。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
当院は地域の中核病院としての役割を担っており、近隣住民や他市町村の方々の生活を支えている病院です。私達リハビリスタッフが関わり機能回復を図ることで、より早くより良い生活に戻れるよう支援できることに、自分の役割ややりがいを強く感じています。また、今年から褥瘡委員会のメンバーとして活動することとなり、まだまだ勉強不足ではありますが、先輩作業療法士の助言を頂きながら精進していきたいと考えています。多職種と連携を図り、院内の褥瘡件数を減らすことを目標に業務に取り組んでいきたいです。

言語聴覚士 Speech Therapist

言語療法から摂食嚥下まで多くの専門性を活かせる場面で必要とされています。

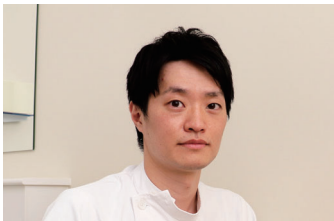
近年、言語聴覚士はチーム医療（NST）での摂食嚥下が注目され、内科や耳鼻咽喉科などの医科のみならず、歯科・口腔外科との連携も重要視されています。従来の言語聴覚療法はもちろんのこと、その専門性を活かした幅広い分野での活躍が期待される職種です。



四日市羽津医療センター
言語聴覚士

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
私は 2019 年に言語療法室が開設された当初に入職したため、先輩のいない職場は不安もありましたが、脳神経内科医をはじめとする医師や看護師、管理栄養士、歯科衛生士など多くのスタッフに助けいただきました。また他の JCHO 病院とも繋がりがあるため、ST ならではの悩みを先輩方に相談することが出来ます。話しやすい環境を提供されているので独りだと感じることは少なかったです。私は脳血管疾患や認知症の方の担当をすることが多く、今まで出来ていたことが出来なくなったことに対する喪失感や将来に対する不安をこぼされる方が多いです。機能回復も大切なことではありますが、患者さんの心理的な部分に寄り添えるのはコミュニケーションの専門家の ST の強みだと思います。

○学生の皆さんにメッセージをお願いします
当院には急性期病棟、地域包括ケア病棟、介護老人保健施設があり、言語療法は、高次脳機能障害、摂食嚥下障害、構音障害、言語発達障害がある方を対象としています。年齢も 2 歳から 100 歳までと幅広く、様々な経験を積めることが当院の特徴だと思います。今後も多職種と協力し、知識や経験を重ねて患者さんご家族を支援していきたいです。皆さんも、ぜひ一緒に JCHO で冒険してみませんか。



大阪病院
言語聴覚士

○どんな資格を取得して、業務に活かしていますか
言語聴覚士として、主に嚥下障害を有している患者さんの評価・訓練を行っています。その他に失語症などの高次脳機能障害に対するリハビリや、声帯の病気で生じる音声障害のリハビリに携わっています。また、言語聴覚士の専門性を高めるために、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士や日本音声言語医学会音声言語認定士の資格を取得しています。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
現在勤務している大阪病院は数多くの診療科を有する総合病院で急性期としての役割があります。入院直後から治療と平行してリハビリ介入をおこなうため、全身状態や身体機能の変化を周近で感じることが出来ます。緊張感がありますが、日々変化していく患者さんへリハビリを行えることにやりがいを感じています。

○現在の担当業務について教えてください
言語聴覚士としてのリハビリ業務の他に、栄養サポートチーム（NST）や摂食嚥下チームに所属しています。それぞれ週 1 回ずつ多職種と評価やカンファレンスを行っています。治療方針に合わせてより質の高い医療を提供できるように取り組んでいます。

看護師 Nurse

看護理念は「地域住民の幸福な生活を支える看護」です。



地域医療・地域包括ケアの要として「暮らしを支える医療」を担う看護職として、学び続ける教育体制が充実しています。また、疾病の予防、急性期から在宅療養まで切れ目ない包括ケアを提供しています。看護職が活躍できる環境が幅広く、キャリアを築きながら、長く安心して働くことができます。一緒に地域医療を支えましょう。

先輩職員からのメッセージ



中京病院
救命救急センター

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
患者さんの状態が良くなっていると感じられた瞬間や、笑顔で接してもらった瞬間に、この仕事のやりがいを感じます。また、今まで自分ができなかったことができるようになり、疾患や治療方針などが理解できた時、自分自身の成長を感じて仕事に対するモチベーションが上がります。人と人との関わりの中で、日々学び続けられる素晴らしい仕事だと思います。

○今後の目標を教えてください
業務に慣れて疾患の理解を深めることが目標です。知識と技術が身についたら、小児看護に興味があるので、患児や家族との関わりを学んでいきたいと思っています。患児や家族の不安を軽減し、安心して治療を受けてもらえるような関わりができる看護師になりたいです。

○学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします
勉強や実習で忙しくて自分の時間がないと思いますが、就職すれば平日の旅行や趣味など昼間から好きなことができる時間が増えます。また、看護師になるという目標が達成できると、少し強い自分になれると思います。命を預かる責任のある仕事なので、厳しいこともあると思いますが、素直な看護師になれるよう応援しています。



大阪病院
呼吸器センター

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
私は、呼吸器センターで勤務して2年目になります。呼吸器領域は、急性期治療から終末期治療まで幅広く、看護師のケアが患者さんの苦痛軽減につながることも多いため、それぞれの健康段階に応じた看護を考え実践する必要があります。患者さん一人ひとりのニーズを捉えて、必要な看護を実践していくことはとても難しいですが、日々チームで意見交換をしながら患者さんの状態に応じた看護を実践し、患者さんへの働きかけの成果がみえたときには、「看護師になってよかった」とやりがいを感じます。

○今後の目標を教えてください
私の今後の目標は、患者さんのニーズを捉え、患者さんにとっての最善の看護を実践できる看護師になることです。そのためには、引き続き、呼吸管理の知識やがん看護について学習を行い、患者さんに必要な看護を主体的に考え、実践していけるように努力したいと思っています。

○学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします
日々の学習や実習など大変なことが多いと思いますが、学生時代の経験は臨床の場でも活かしてくると思います。経験は無駄にはなりません。うまくいったこともそうでないことも前向きに捉えて、今しかできないことを無理しすぎずに頑張ってください。応援しています！



星ヶ丘医療センター
地域包括ケア病棟

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
私の勤務している地域包括ケア病棟は、退院支援に特化した病棟です。退院後もその人らしく生活できるように症例カンファレンスを行い、みんなで看護を考えて共有し、継続した看護提供を行っています。継続した看護で患者さんの症状が改善したり、日常生活動作を維持・向上して退院していく姿をみてやりがいを感じます。また、日々の関わりの中で患者さんの笑顔や「ありがとう」という感謝の言葉にもやりがいを感じます。

○今後の目標を教えてください
1年目は日々覚えることが多く、気持ちに余裕がない時は“これは看護ではなく、ただの業務になっているのではないかと”ジレンマを感じる時期もありました。そんな時は先輩に相談し、一緒に看護を考えてもらい実践したことで“看護をしている”と実感することが出来ました。2年目になっても初心を忘れず、患者さんやご家族のニーズに沿ったアドバンス・ケア・プランニングの視点を大切に、丁寧な“看護”を提供していきたいです。

○学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします
プリセプター制度やローテーション研修など、教育体制がしっかりしています。また、病棟の雰囲気も明るく、誰にでも相談しやすい環境です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



可児とうのう病院
訪問看護ステーション

○病院の業務との違いを教えてください
病棟とは違い、指示や、ナースコールでケアが中断するようなことはほとんどありません。訪問時間内に利用者さんのペースに合わせてじっくり関わることができます。在宅では衛生材料などすぐに手に入らないので自宅にあるもので工夫することが必要です。直接ケアマネジャーと情報共有することでタイムリーに連携を図ることができます。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
利用者さんやご家族の希望に沿いながら在宅生活が継続できるよう支援できることです。医療処置などの指導で利用者さんやご家族が自立できた時、主治医やケアマネジャーと連携し課題や問題を解決できた時にもやりがいを感じます。病院から在宅へ移行する前のカンファレンスの調整もやりがいにつながります。

○今後の目標を教えてください
利用者さんやご家族の気持ちに寄り添った在宅看護が提供できる訪問看護師を目指し、頑張っていきたいと思っています。また、訪問先での確かな判断ができるように技術や知識の向上を図ってまいります。

○学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします
訪問看護では利用者さんやご家族が笑顔で在宅生活を送ることができるように支援しています。これから多くの知識や経験を積み、感性を磨き、いつか訪問看護の世界にも挑戦してください。



高知西病院
医療安全管理室

○医療安全管理者の役割について教えてください
安全で安心な質の高い医療を提供するため、院内の安全体制を構築し、医療サービスの提供、運営を支援する業務を行っています。職員教育や情報収集分析を行うほか、院内巡視や医療事故が発生した際は、その対応を行い、影響拡大防止に努めるとともに、事故再発予防や未然防止のための対策立案を行っています。

○仕事のどんなところにやりがいを感じていますか
現在の医療では医療従事者間のコミュニケーションが事故防止の大きなカギになります。複雑なシステムに多くの医療従事者が関わり、的確なコミュニケーションが不足すると事故が起こります。課題を見つけ、実務を行うチームとともに解決策を検討していくことで、患者さんの安全が確保でき、さらに医療従事者は職種間のつながりを構築して専門性を発揮できる状況になります。こうした日常の業務内容がそのまま患者さんの安全につながることでやりがいにつながっていると感じます。

○今後の目標を教えてください
日々の事例を大切に、職員が質の高い医療を安心して提供できる体制構築に寄与したいと考えています。

○学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします
新人研修でも過去に起こった事故などの具体例を挙げて、現場に生かせる医療安全知識を提供していますので具体的なリスクを学習できます。「失敗から学ぶ」ことを大切に教育を行っています。

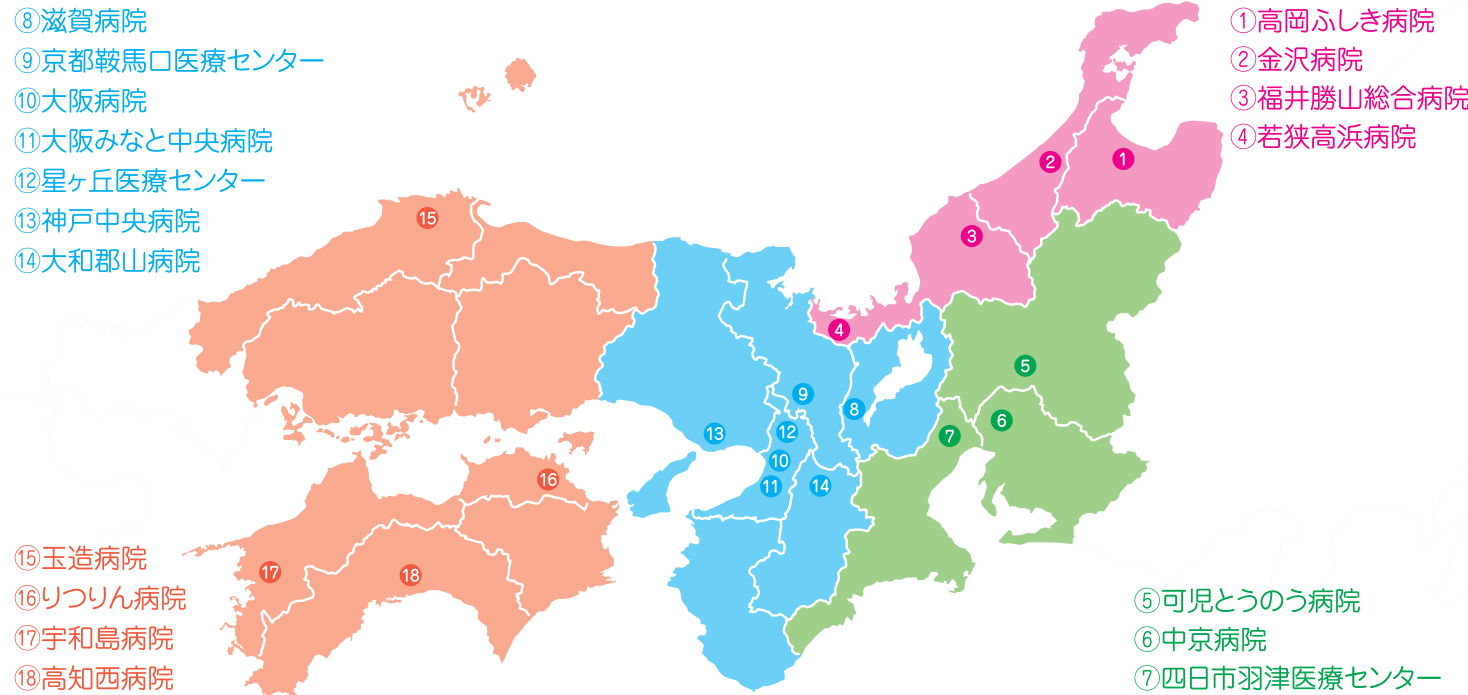
Nurse

西日本地区 施設一覧マップ

- ⑧滋賀病院
- ⑨京都鞍馬口医療センター
- ⑩大阪病院
- ⑪大阪みなと中央病院
- ⑫星ヶ丘医療センター
- ⑬神戸中央病院
- ⑭大和郡山病院

- ⑮玉造病院
- ⑯りつりん病院
- ⑰宇和島病院
- ⑱高知西病院

- ①高岡ふしき病院
- ②金沢病院
- ③福井勝山総合病院
- ④若狭高浜病院



- ⑤可児とうのう病院
- ⑥中京病院
- ⑦四日市羽津医療センター

施設紹介

- 附属施設
- 老 介護老人保健施設
- 訪 訪問看護ステーション
- 居 居宅介護支援センター
- 地 地域包括支援センター
- 学 看護専門学校
- 健 健康管理センター
- 在 在宅介護支援センター

1 高岡ふしき病院

訪 健



病床数 199 床
宿 舎 無 保育所 無



富山県高岡市伏木古府元町8-5

TEL 0766-44-1181

アクセス／最寄駅 JR 氷見線「伏木駅」より徒歩 20 分

病院の特徴

地域包括ケアシステムにて、回復期医療と在宅医療に重点を置いた地域のニーズに沿った診療の実績

病院の紹介

当院は、地域医療のニーズに応える為、糖尿病センターや特殊外来・専門外来（もの忘れ、心臓リハビリ、睡眠、禁煙、リウマチ・膠原病、摂食嚥下、便秘・過敏性大腸、予防接種（小児・成人・海外渡航））等を実施しています。健康管理センターが実施する健診事業では地域における健康維持増進の役割を担っています。生活習慣病などの専門医療のみでなく予防医療・高齢者医療・地域医療を加えた社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療をできるように教育に力を入れています。地域包括ケア病棟では地域連携室と協力し早期に在宅復帰できる取り組みや訪問診療や訪問看護ステーションにより退院後の支援や在宅支援を行っています。在宅療養支援病院として開業医等からの依頼にも応じています。地域医療の実践により地域包括ケアシステムの実践を経験出来ます。また、病気のお子さまをお預かりする「病児保育室(おひさま)」を病院内に併設しており、働きやすい環境を整えています。

2 金沢病院

老 訪 地 居 健



病床数 248 床 介護老人保健施設 100 床
宿 舎 有 保育所 無



石川県金沢市沖町ハ-15

TEL 076-252-2200

アクセス／最寄駅 北陸鉄道浅野川線「上諸江駅」より徒歩約 10 分

病院の特徴

急性期の総合病院として、地域の中核的な医療・包括ケアを担う／健康管理センター併設による保健予防活動の充実

病院の紹介

JCHO 金沢病院は石川県金沢市の北部に位置し、兼六園や、ひがし茶屋街等の観光名所が近く、歴史文化の豊かな場所にあります。当院は地域の中核病院として急性期医療をはじめ、介護老人保健施設、居宅介護支援センター、地域包括支援センター、訪問看護ステーションを併設し、急性期医療から回復期リハビリ、介護、在宅まで一貫して支援する切れ目ない体制を整えています。また、健康管理センターにおける予防医療にも積極的に取り組んでいます。

特にリハビリ部門では、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が、入院患者さんへ早期に介入することで、社会復帰に繋げるなど成果を挙げています。また、液浄化療法部を設置し、透析患者の受入れも積極的に行っています。

地域における救急医療を充実させるとともに、他医療機関との連携を強化し、地域において必要とされる病院となるための活動を積極的に行っています。

3 福井勝山総合病院

老訪居健



病床数 199 床 介護老人保健施設 100 床
宿 舎 有 保育所 無



福井県勝山市長山町 2-6-21
TEL 0779-88-0350
アクセス／最寄駅 えちぜん鉄道勝山・永平寺線「勝山駅」より バス約 10 分

病院の特徴

二次医療圏唯一の公的総合病院／第二種感染症指定病院・災害拠点病院／健診・訪看・老健を併設し地域医療に貢献

病院の紹介

福井県の北東部に位置し、南東は大野市、南西は吉田郡に、北は石川県に隣接したところにあります。周囲は大小の山々に囲まれ、その中心を県下最大の九頭竜川が流れ、自然に恵まれた静かな環境の地域で、福井県の奥越地域（人口約 5 万人）では唯一の公的総合病院です。さらに、当院は奥越地域唯一の感染症指定医療機関、災害拠点病院に指定されています。病院事業（一般急性期病棟 158 床・回復期病棟 41 床）を中心に、健康管理センター、人工透析センター、介護老人保健施設（100 床）、訪問看護ステーション、居宅介護支援センターを併設し、地域医療を担う唯一の公的基幹病院として地域住民の方々の多様なニーズに応えながら、疾病予防から急性期、回復期、在宅医療、介護まで切れ目のない医療・介護サービスを提供することにより、地域医療・地域包括ケア連携の要として地域からの信頼と期待が寄せられています。

5 可児とうのう病院

老訪地居健



病床数 190 床 介護老人保健施設 100 床
宿 舎 無 保育所 有



岐阜県可児市土田 1221-5
TEL 0574-25-3113
アクセス／最寄駅 名鉄広見線「可児川駅」より徒歩 1 分

病院の特徴

「地域の医療・福祉・健康を支える」可児とうのう病院／可児市唯一の公的医療機関／急性期・地域包括ケア病棟を備え、地域のニーズに応える

病院の紹介

当院の所在地である可児市は名古屋市の北、岐阜市の東に位置し、山と川に囲まれた風光明媚な土地柄です。可児市に公立病院が設置されていないため、当院は地域において市民病院的な役割を担っています。当院は「地域に密着した安全で信頼される医療と介護」を理念に掲げ、健康管理センター、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、居宅介護支援センターを有し、急性期医療、保健予防、介護まで切れ目のない医療、介護・福祉を提供しています。看護部は「私たちは、自分や肉親が患者になったとき、受けたと思う看護をイメージし、患者様の気持ちを思いやり、安全で安心できる質の高い看護を提供します」を理念に掲げ、患者、家族、職員を大切にし地域と共に成長していけるように環境を整えています。看護部の理念はその他職員にも根付いており、職種間の距離も近くアットホームな雰囲気病院全体に溢れています。

4 若狭高浜病院

老訪居健



病床数 90 床 介護老人保健施設 70 床
宿 舎 有 保育所 無



福井県大飯郡高浜町宮崎第 87 号 14 番地 2
TEL 0770-72-0880
アクセス／最寄駅 小浜線「若狭高浜駅」より徒歩約 5 分

病院の特徴

地域唯一の病院で地域に根差した医療提供／健管・老健・訪看を併設し予防～在宅まで／町と大学と連携し、人勢の育成に取り組む

病院の紹介

JCHO 若狭高浜病院は、福井県若狭地方の最西端、高浜町とおおい町からなる大飯郡における唯一の病院で、その歴史は前身の社会保険病院時代を含めると 70 年以上になります。高齢化が進み、医療のあり方は病院完結型から地域完結型へと変わってきている中、当院に求められているものは地域医療、地域包括ケアシステムの要としての病院機能です。その中で、当院は地域包括ケア病棟、療養病棟、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援センター、地域連携室など、地域包括ケアを実践するための機能を有し、地域の住民が求める、医療・生活支援・介護・予防の一体的な提供を行っています。また、当院は高浜町・福井大学医学部との連携を進展させるため、令和 3 年に 3 者協定を締結しており、病院・行政・大学と協働し、地域の医療教育や健康増進など、「健康なまちづくり」に積極的に取り組んでいます。

6 中京病院

健



病床数 661 床
宿 舎 有 保育所 有



愛知県名古屋市南区三条 1-1-10
TEL 052-691-7151
アクセス／最寄駅 名鉄「神宮前駅」よりバス約 6 分
名鉄「道徳駅」より徒歩約 10 分
市営地下鉄「熱田神宮伝馬町駅」よりバス約 4 分

病院の特徴

高度救急医療を担う救命救急センター／充実したがん診療・がんゲノム医療の提供／超急性期に特化した新棟を 2025 年に開設

病院の紹介

661 床 30 診療科を擁する多機能総合病院で、名古屋市南部および知多半島北部を医療圏とする地域の基幹病院として、高度急性期・急性期病院の役割を担っています。医療の進歩がめざましく先進医療の開発が日進月歩で進むなか、先進医療を積極的に取り入れ、難治性疾病にも対応できる高機能総合病院としての能力を備え、地域のみならず、全国から患者さんが期待して受診されるような病院を目指しています。その為、地域医療支援病院として地域の医療機関と連携し、多彩で専門性の高い医療を提供しています。熱傷や先天性心疾患に対する治療においては全国的に評価され、また、救命救急センターを中心とした救急医療、地域がん拠点病院・がんゲノム医療連携病院としての高度ながん診療を進めています。2023 年 11 月に新放射線治療棟が稼働、2025 年 12 月に新館（東館）が開院し、今後とも高度急性期を中心とした急性期総合病院として、地域医療機能の役割を果たしていきます。

7 四日市羽津医療センター

老訪在居健



病床数 226 床 介護老人保健施設 100 床
宿 舎 有 保育所 有



三重県四日市市羽津山町 10-8
TEL 059-331-2000
アクセス／最寄駅 近鉄名古屋線「阿倉川駅」より徒歩約 8 分

病院の特徴

二次救急輪番制指定病院・地域医療支援病院／予防医療（年間約 10 万件の健康診断を実施）／急性期から在宅医療までシームレスな医療展開

病院の紹介

三重県四日市市の北部に位置している当院では、炎症性腸疾患（IBD）センター、大腸肛門病センター、糖尿病センターをはじめ、結石破碎センターや透析センターなど、特徴ある分野において各スタッフが連携し強化してきました。さらに、消化器内科、循環器内科、リウマチ膠原病内科などの内科系部門、消化器外科、整形外科、泌尿器科、婦人科、眼科、緩和ケアなどの外科系部門など充実しております。また、地域医療支援病院・がん診療連携病院・災害医療支援病院の認定を受け、北勢医療圏での救急医療・がん医療・災害医療において役割を担っています。地域包括ケア病棟を有し、附属施設である介護老人保健施設、訪問看護ステーションと連携し、四日市市北部の地域包括ケアシステムの構築に貢献しています。また、健康管理センターは年間 10 万人の健診を実施しており、県内最大規模となっています。

9 京都鞍馬口医療センター

訪健



病床数 309 床
宿 舎 有 保育所 無



京都府京都市北区小山下総町 27
TEL 075-441-6101
アクセス／最寄駅 市営地下鉄「鞍馬口駅」より徒歩 1 分

病院の特徴

包括協定に基づく大学との密接な連携／スポーツ外傷・高齢化に適応したリハビリを展開／地域包括ケア病棟・訪問看護を活用した地域との連携

病院の紹介

当院は、京都市北区、地下鉄「鞍馬口」駅から徒歩 1 分の好立地にあります。京都府がん診療推進病院の指定を受けており、他院と連携してがん医療の推進に努めています。一般医療はもとより、救急医療・高度先進医療に力を入れ、地域の基幹病院として活動しています。特に血液内科・整形外科（スポーツ整形）が有名で、豊富な診療実績を有し、最先端の治療を行い、それらの実績を基に臨床研究も盛んに行っています。京都府立医科大学の教育関連病院として臨床研修体制の充実を図っています。近年では、京都府立医科大学との包括連携協定を結び、大学病院とクリニックとの間を取り持つ役割を担うことで、地域医療における効率的な医療連携を推進しています。患者さんが安全で安心できる医療が受けられるように、人との出会いを大切に、心の通りあう、温もりのある医療を提供することを大切にしています。

8 滋賀病院

老訪居健



病床数 325 床 介護老人保健施設 90 床
宿 舎 有 保育所 有



滋賀県大津市富士見台 16-1
TEL 077-537-3101
アクセス／最寄駅 「石山駅」よりバス約 10 分
「大津 IC」より車で約 10 分

病院の特徴

地域医療への積極的な取組／予防・治療・介護・在宅療養支援を提供／県下最大規模の透析施設を有する

病院の紹介

当院は、JR 京都駅から 15 分の JR 石山駅を最寄り駅とし、病院からは琵琶湖も一望できる環境にあります。当院では、病院、健康管理センター、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援センターを有しており、病気の予防から治療（急性期・回復期）、介護、在宅療養支援まで連携し、地域医療の拠点として、質の高い医療を提供するとともに、地域住民の健康増進にも取り組んでいます。特に透析治療においては、滋賀県下でも最大級の人工透析室を完備し、地域の中心施設として治療を続けています。地域のニーズに細かく対応できるよう、それぞれの職種が専門性を生かしチーム医療を積極的に推進するとともに、職員の総合力を高めるための様々なサポートを行っています。保健・医療・福祉活動を通じ、近未来の医療情勢を考慮した診療体制の構築と、求められる医療の提供及び地域に誇れる医療機関となれるよう満足度の高い病院を目指しています。

10 大阪病院

学健



病床数 565 床
宿 舎 有 保育所 有



大阪府大阪市福島区福島 4-2-78
TEL 06-6441-5451
アクセス／最寄駅 JR 東西線「新福島駅」・京阪電車「中之島駅」より徒歩 5 分
JR 環状線・阪神電車「福島駅」・阪神電車「野田駅」・大阪メトロ千日前線「玉川駅」より徒歩 10 分

病院の特徴

低侵襲かつ最新の高度医療を提供／小児医療を含む 24 時間救急医療に対応／診療の特色を打出し地域住民の未来に貢献

病院の紹介

大阪市中心部にほど近い当院は、地域医療支援病院・救急指定病院・大阪府がん診療拠点病院として 5 疾病（がん、急性心筋梗塞、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病、精神疾患）5 事業（救急医療、小児医療、周産期医療、災害医療、新興感染症）を中心に、地域が必要とする救急医療や総合診療機能を提供すると共に、急性期総合病院として質の高い専門医療を提供しています。2023 年 12 月に手術支援ロボット「Da Vinci Xi」を導入し、患者さんの負担が少ない低侵襲の手術を実施する等により、急性期医療を担い、近隣医療機関との密な連携を築いています。また、新しい魅力ある大阪病院を創るため、病院のビジョンを刷新し、パーパス（存在意義や社会への約束）を「より最適な医療と温かいところであなたと地域を支えます」としました。パーパス実現のため、職員が丸となり取り組んでいます。

11 大阪みなと中央病院

訪健



病床数 275 床
宿 舎 有 保育所 無



大阪府大阪市磯路 1-7-1
TEL 06-6572-5721

アクセス／最寄駅 大阪メトロ中央線「弁天町駅」3 番出口直結徒歩 1 分
JR 環状線「弁天町駅」南口改札より徒歩 3 分

病院の特徴

大阪市港区唯一の公的病院／2019 年 9 月新築移転・駅直結の好立地
／美容医療センター開設等新規事業の取組

病院の紹介

2019 年 9 月に大阪港より弁天町に新築移転しました。JR 大阪環状線、大阪メトロ中央線の 2 路線が交差する弁天町駅、ならびに国道 43 号線と中央大通の交差点南西角という交通の利便性が非常に良い場所に立地しています。

また、港町として繁栄した大阪市西部に位置し、近くには観光地として知られる天保山や海遊館、ユニバーサルスタジオジャパンがあり、外国人観光客や船員の患者も多く来院しています。

大阪市との共同事業である「弁天町駅前土地区画整理記念事業」に参画しており、大阪市港区唯一の公的医療機関として地域医療、災害時医療の拠点機能形成を担っています。「やささと安心の医療で人々につくします」という病院理念のもと急性期病棟・ハイケアユニット・訪問看護ステーションを有する地域密着型の病院として、地域住民のみなさまの医療ニーズに応えられる医療機関を目指しています。

13 神戸中央病院

老訪地居健



病床数 389 床 介護老人保健施設 100 床
宿 舎 有 保育所 有



兵庫県神戸市北区惣山町 2-1-1
TEL 078-594-2211

アクセス／最寄駅 神戸電鉄「北鈴蘭台駅」よりバス約 5 分

病院の特徴

循環器・脳卒中、整形外科は救急対応可／生活習慣病、がんについて高度医療を提供／健診、地域包括ケアにかかわる施設も充実

病院の紹介

当院は地域中核総合病院として、訪問看護ステーション、介護老人保健施設、居宅介護支援センター、地域包括支援センターを有しています。地域の在宅療養支援診療所とも連携し、在宅療養患者の 24 時間緊急受入を行っており、介護・福祉を含めた地域包括ケアに貢献しています。

救急診療については、神戸市北区の救急輪番体制をとっており、脳神経外科、循環器内科では、特別な日を除いて 24 時間対応しています。その他、血液透析（腹膜透析は関西で有数の実績）、歯科口腔外科の開設、18 床の緩和ケア病棟など、様々な医療分野で地域医療の中心を担い、臨床研修病院として研修医を受け入れることで人材育成にも力を入れています。また予防医療の分野では、病院併設の健康管理センターの他、健診バスやハーバーランドに健診専用施設を有しています。年間 5 万人以上の生活習慣病予防健診等を実施し、地域住民の疾病予防に貢献しています。

12 星ヶ丘医療センター

訪健



病床数 580 床
宿 舎 有 保育所 有



大阪府枚方市星丘 4-8-1
TEL 072-840-2641

アクセス／最寄駅 京阪電車「星ヶ丘駅」より徒歩約 15 分
京阪電車「枚方市駅」よりバス約 15 分

病院の特徴

地域の基幹病院として、予防・早期発見／救急から、急性期、回復期リハ、在宅、訪問、緩和ケアまで切れ目ない医療を提供

病院の紹介

当院は 70 年以上の歴史を持つ大阪府北河内地区を代表する総合病院として 29 診療科を有し、地域基幹病院として「地域の皆様に心のこもった良質な医療を提供する」ことを目指しています。

整形外科、脳卒中、消化器内科など地域 No.1 の実力を有する診療科もあり、急性期医療のみならず、予防・早期発見から急性期、回復期、緩和ケア、訪問看護まで、切れ目なく一貫した医療を提供しているのが当院の一番の特徴です。

また、リハビリテーションや入院支援体制も充実しており、患者さんの生活を見据えた医療を提供し、地域の各関係機関とも密な連携体制を構築し、地域包括ケアに寄与しています。

職員教育にも力を入れ、看護部は、特定行為研修修了者は、13 区分延べ 34 名、リハビリ部は、専門 PT 1 名、認定 PT 7 領域 22 名、認定 OT 1 名取得しており、個々の能力を発揮しています。

元気ある皆様の応募を心よりお待ちしております！

14 大和郡山病院

訪健



病床数 223 床
宿 舎 有 保育所 有



奈良県大和郡山市朝日町 1-62
TEL 0743-53-1111

アクセス／最寄駅 近鉄橿原線「近鉄郡山駅」より徒歩 1 分
JR 大和路線「郡山駅」より徒歩約 15 分

病院の特徴

近鉄郡山駅から徒歩 1 分・アクセス抜群／市内で唯一の産科・小児科入院施設を有する地域医療を大切にする大和郡山市唯一の公的病院

病院の紹介

奈良の大和郡山城の近くで清閑で生活環境にも優れた城下町に位置しており、大和郡山市唯一の公的病院として、病診連携による検査・診察の電話予約を行うなど地域に密着した医療機能を推進しています。

令和 4 年に総合診療科を新設し、外来や病棟での診療に加えて訪問診療（在宅医療）も行っています。また、地域包括ケアの要として切れ目のない医療を提供できる体制を構築することを使命としており、地域の医療機関（療養型病院・診療所・在宅支援施設等）と連携を密にし、地域における急性期病院の役割を果たすよう心がけ、健康管理センター、訪問看護ステーションを併設しています。また JCHO57 病院との交流が可能です。さらに大和郡山市と連携し敷地内に病児保育園を令和 6 年 3 月に開設しました。

現在、奈良県総合医療センターと連携強化に努めています。

15 玉造病院

健



病床数 214 床
宿 舎 有 保育所 有



島根県松江市玉湯町湯町 1-2
TEL 0852-62-1560

アクセス／最寄駅 JR「松江駅」よりバスで約 20 分
JR「松江駅」よりタクシーで約 15 分
JR「玉造温泉駅」より徒歩約 12 分

病院の特徴

人工関節センター・脊椎外科センター設置／全病棟 365 日リハビリテーションを提供／地域医療拠点病院として地域医療に貢献

病院の紹介

当院は整形外科・リハビリテーションを中心とした地域の中核病院として専門性の高い医療を提供しており、手術（急性期）から術後のリハビリテーション（回復期）まで一貫した切れ目のない治療を行い、患者さんの負担軽減に努め、より良い回復を目指した治療を行うとともに、自宅復帰を目指した包括的な医療を行っています。

特に整形外科領域において、ロボティックアーム支援による人工関節置換術を中国地方で初めて導入し、手術中に靱帯バランスを評価できるようになったことで、術後の痛みの軽減が期待できるようになりました。

また、骨粗しょう症治療にも力を入れており、「骨粗しょう症・転倒予防チーム」を立ち上げ、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士による多職種での活動における二次骨折予防の取り組みが国際的評価基準によって審査された結果『金賞』を受賞し、全国で 12 施設目、山陰地方で初の認定施設となりました。

17 宇和島病院

老訪居健



病床数 199 床 介護老人保健施設 100 床
宿 舎 有 保育所 無



愛媛県宇和島市賀古町 2-1-37
TEL 0895-22-5616

アクセス／最寄駅 JR「宇和島駅」よりタクシー 5 分・徒歩 20 分

病院の特徴

リハビリテーション専用プールを完備／最小侵襲手術による人工関節手術を実施／予防から医療、介護支援までサポート

病院の紹介

当院は四国、愛媛県の南に位置しています。病院の理念である「愛と誠」の精神で地域医療を支えています。整形外科・リハビリテーション科を強みとし、人工関節手術や脊椎疾患、関節リウマチ、骨粗しょう症の治療を積極的に行っています。リハビリテーション専用プールがあり自力では歩けない、膝が痛い方等や、手術後に陸上では負荷をかけられない方にも浮力を利用したリハビリが可能となっています。

また、併設施設として介護老人保健施設、健康管理センター、訪問看護ステーション、居宅介護支援センターがあり、急性期から在宅まで活躍できる場の選択肢が沢山あります。

宇和島市は穏やかな気候で人も暖かい地域です。近年関西圏からの入職者も多く、休日にはマリンスポーツやアウトドアで自然とふれあい心と体のリフレッシュをしています。

四国、愛媛県、宇和島市で地域医療を支えてみませんか？

16 りつりん病院

訪健



病床数 199 床
宿 舎 無 保育所 有



香川県高松市栗林町 3-5-9
TEL 087-862-3171

アクセス／最寄駅 ことでん「栗林公園駅」より徒歩 1 分

病院の特徴

急性期及び回復期医療を提供／かかりつけ医及び高度急性期病院との連携／地域・職場の疾病予防や健康づくりの支援

病院の紹介

りつりん病院は、多島美を誇る温暖で波静かな瀬戸内海に面し、全国的に有名な讃岐うどんをソウルフードとする香川県高松市にあります。

昭和 25 年に開設し、診療部門は 16 診療科であり、199 床の病床を有する総合病院です。地域の医療機関と相互協力を図り、急性期及び回復期医療を通して、診療科間の垣根なく多方面な医療を提供し、地域医療に貢献しています。また、併設している健康管理センターは、協会けんぽの生活習慣病予防健診をはじめ、特定健診・特定保健指導、日帰り人間ドック、脳ドック等を行い、地域住民の健康管理に力を注いでいます。

病院の理念には「私たちは、患者様にやさしく地域に役立つ総合病院を目指します」を掲げ、地域住民から頼りにされる病院として、安心・安全で満足のできる、思いやりの心を持った医療ケアを提供しています。

18 高知西病院

居健



病床数 154 床
宿 舎 無 保育所 無



高知県高知市神田 317-12
TEL 088-843-1501

アクセス／最寄駅 JR「高知駅」よりバス約 20 分
JR「朝倉駅」よりタクシー約 10 分

病院の特徴

回復期リハ病棟での充実したリハビリ／健康管理センター併設による各種健康診断／VA センター、人工透析の実施

病院の紹介

私たち高知西病院は県内初のリハビリ専門病院として、開院当初より充実した人数と内容で、一貫した総合リハビリテーションを目指してきました。医学的リハビリテーションを中心にし、その他消化器外科、整形外科の股関節・膝関節手術、回復期リハビリテーションにも力を注いでいます。

また、人工透析室を有し昼間透析、夜間透析を行い、透析病床 30 床が常時フル稼働しております。人工透析血管外科ではバスキュラーアクセスの専門医が月 4 回診療をおこなっており、県内各施設からのシャントトラブルの患者さん、手術を必要とする重症患者さんの紹介も数多く受け入れております。健康管理センターも併設し、生活習慣病予防健診など保険予防活動にも力を注いでいます。

病床数 154 床、診療科 9 科と中規模の病院ですが地域のみなさんが安心して医療を受けられるよう地域のニーズに即した、患者さん中心の医療を行っています。



独立行政法人
地域医療機能推進機構
JCHO Japan Community Healthcare Organization

西日本地区事務所

〒553-0003 大阪府大阪市福島4-2-78

JCHO 大阪病院別館 3 階

Tel 06-6448-8680 (代表)

E-mail main@chikunishi.jcho.go.jp



JCHO 西日本

検索

